



子どもにツケをまわさない！【無所属 37歳】

埼玉県議会議員（戸田市）

ふみひと

すがわら文仁



51号 発行者：菅原文仁（事務所）戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585
ウェブ sugawarafumihito.com メール sawayaka@sugawarafumihito.com 携帯 080-7058-1962

※すがわらしレポートは、定期的に発行する気軽な県政報告です。

菅原文仁（すがわらふみひと）

【略歴】昭和50年7月30日生まれ（37歳） 戸田市立美谷本小学校 同美笹中学校 埼玉県立伊奈学園総合高校 日本体育大学卒業（教員免許取得）明治大学大学院修了（公共政策学修士）元社会体育会社（現NPO）代表

【政治歴】29歳当時、地盤（後援会）看板（知名度）カバン（お金）なしで政治に挑戦を決意。平成17年 1,993票を賜り市議当選（第2位）平成21年 4,143票を賜り市議再選（戸田市歴代1位）平成23年 16,350票を賜り県議初当選（戸田市歴代1位）

【所属】県議会「刷新の会」幹事長代理 青年地方議員の会会員 若手政治家養成塾事務局長 戸田市体操協会会長 埼玉坂本龍馬会幹事

【趣味】読書 史跡巡り B級グルメ探し【特技】バク転 のび太並みの早寝 【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なさねば成らぬ、何事も」

【家族】父、母、妻、犬1匹 【夢】努力した人が報われる社会を実現すること

※ホームページ、TwitterやFacebookでも情報発信しております。県政や市政に関するご意見ご要望、いつでもご連絡お待ちしております！

埼玉県議会の報告

▼9月定例会の報告

9月24日～10月15日を会期とする県議会の定例会が開催されました。

知事提出の議案としては、平成24年度一般会計の補正予算33億1500万円を主なものとして上程され、議決されました。

具体的には、上田知事の3大公約の一つである「埼玉エコタウンプロジェクト」を推進するモデル事業への予算措置や、知事が兼ねてより知事会などを通じて国に強く要望していたハローワーク（職業安定紹介所）の地方移管に向けた特区採用による「埼玉版ハローワーク」の設置（武蔵浦和駅前）予算、また県庁通りの自転車レーン設置などの環境整備予算、大宮警察署移転のための用地取得予算です。

また、昨年の会派要望でも指摘した「奥武蔵あじさい館」を売却するための条例や、工事請負契約の締結の承認についても、議決されました。そして平成23年度決算の認定（決算特別委員会で審査を行い12月議会に認定を予定）なども提案され、閉会中に行われる決算特別委員会に審査される予定です。

議員提出議案としては、中小企業振興基本条例の改正案が議決され、県の中小企業振興策がさらに強化されました。

一般質問には、各会派から代表される議員18名が登壇し、刷新の会からは、舟橋一浩議員（川越市）が登壇いたしました。

私は、次世代人材育成・文化・スポーツ特別委員会において、地域文化の振興やスポーツ全般の振興について質疑と提言を行いました。

▼戸田市の納税率の順位

平成23年度決算における県内の各市町村の個人住民税の納税率が示されました。

埼玉県の個人住民税納税率は、全国平均値は、9.1. 8.5%よりもはるかに低く、8.9. 3%ということです。全国的にもこの数値はワースト45位であり、なんと不名誉な状況です。

県内63市町村の内、戸田市の順位は49位（88.0%）ということでした。

平成22年の51位（87.4%）からは0.6ポイントほど改善しておりますが、まだまだ県平均値以下であり、全国平均にも程遠いといえます。

ちなみに、県内一の納税率を誇るのは、東秩父村の98.9%です。こう言うと、市役所の部長さんから「地方にはコミュニティがまだあって、都市部は人口の流入出が激しいから・・・」という声が聞こえてきそうですが、例えば130万人を抱える隣のさいたま市は91.6%と全国平均まであと一歩というところまで来ています。

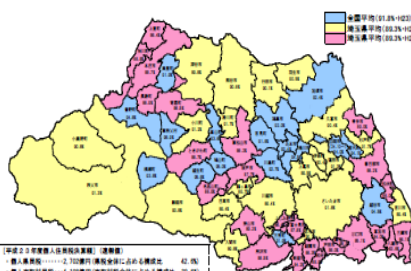
私は、ジュリアーニNY市長の言った「割れ窓理論」のように納税率とその街のモラルには一定の相関関係があるような気がしております。

戸田市だけではなく、県内多くの市町村が、支払わなければならない納税額のうち10%以上も毎年納められていないというのは、どうみても異常です。

正直者が馬鹿を見ないためにも、埼玉県は総力を挙げて県民納税率全国ワースト1からの脱却を進めなければなりません。

そのためには、各県税事務所の収税事務の民間委託の拡大や、市町村への職員の派遣や育成、また研修の強化など、逃げ得を許さない毅然とした収税業務の強化を行い、歳入確保をはかるべきと考えています。

平成23年度 個人住民税納税率 市町村地図（速報値版）



平成23年度個人住民税納税率マップ ※戸田市含む25自治体が県平均以下となっています。

すがわら文仁活動記録



9月7日 元台湾総統の李登輝氏と面談（台北市）



9月4日 さきたま史跡博物館を視察（行田市）



8月26日 恒例の12時間駅頭活動（戸田公園駅）



8月7日 市内の夏祭りにてあいさつ

その他の報告

▼平成23年度埼玉県の決算について

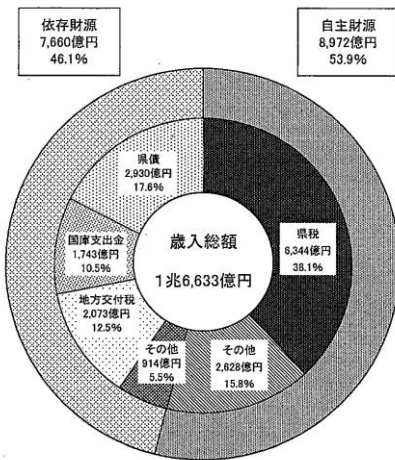
平成23年度の決算概要が知事より示されました。昨年は、長期に渡るデフレの継続、本格的な人口減少・少子高齢化社会に直面する中、個人所得の減少による個人県民税の減収、東日本大震災の影響による法人二税の減収などにより県税収入が減少するなど、埼玉県の財政は厳しい状況が続いたとの報告がありました。

こうした中、埼玉県は次代を担う若者や新たな成長分野への「未来への投資」や、介護・医療・福祉の充実など「暮らしの安心・安全」を高める施策に重点的・効率的に取り組みました。

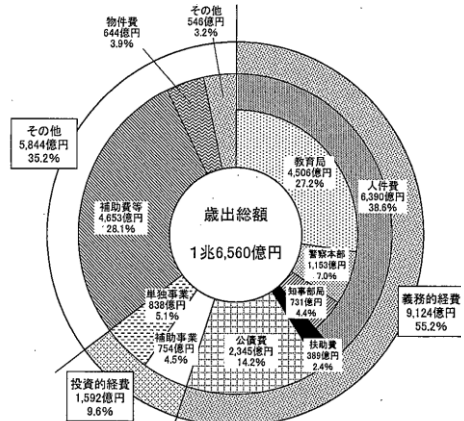
【一般会計（当初予算：約1兆7224億円）】

		前年比
歳入総額	1兆6633億円	△1.7%
歳出総額	1兆6560億円	△1.5%
実質収支額	39億円	△18.7%

歳入（財源別）



歳出（性質別）



【特別会計（13）の合計】

		前年比
歳入総額	4292億円	△7.8%
歳出総額	4197億円	△8.1%
実質収支額	80億円	

※実質収支額＝差し引き額から翌年度に繰越すべき財源を差し引いた当年の本来収支額

▼平成23年度戸田市の決算について

戸田市の決算が発表されましたのでご報告します。

【一般会計（当初予算：約436億円）】

		前年比
歳入総額	465億円	△0.9%
歳出総額	445億円	△2.2%
実質収支額	19億円	

※市町村決算カード（普通会計決算状況）による

▼政務調査費の公開について

平成23年度県政調査費収支報告書（4～3月分）

会派名 刷新の会 戸田支部
議員 文仁事務所

1 収入
県政調査費 5,390,000 円

2 支出 (単位:円)

分類	項目	支出額(円)
調査研究活動費	調査研究費	49,660
	会議費	0
	グループ活動費	0
	広聴費	0
	広報紙(誌)等発行費	1,736,596
	ホームページ等作成費・運営費	183,250
	県政報告等活動費	0
	人件費	1,682,825
	事務所費	1,098,030
	資料購入費・作成費	172,306
交通費	0	
合計		5,427,856

3 残額 -37,856 円

平成23年度県政調査費収支報告書
※上記の公費以外として、按分による自費負担分として1,392,380円の費用を政務活動に充てております。これは別に自費視察や自費勉強会等を行なっておりますが、ここには計上していません。

政務調査費（政務活動費）は、地方自治法100条14項に定められている議員の調査研究に資するために支給される経費です。

平成23年度は県議当選の年ということもあり、県政の相談や調査の拠点として新たに設置した事務所に関わる経費（スタッフ人件費、家賃、事務費）に重点的に支出いたしました。また年に数回発行する広報誌にも大きく経費を充てております。

埼玉県議会の政務調査費は、按分（比例して配分）により支出するよう求められており、例えば私の場合、広報誌は「75%の按分」という規定ですので、10万円支出した場合、2万5千円は自費という事になります。

使途や金額に関して何かと批判のある政務調査費については、私的な流用は論外としても、透明性や公正性はもちろんのこと（県議会は公開済）、いかに支出内容が県民に還元されたかが重要な視点になると思います。政治家として説明責任を果たす意味からも、今後も適切かつ有効に県民生活のための政策に生かして参ります。

さて今般、地方自治法が改正され、政務調査費は、「政務活動費」となります。これまでの交付目的の「調査研究」に加え「その他の活動に資するため」に改めるものです。全国都道府県議長会による「議会機能の充実強化を求める緊急要請」を受けての改正ですが、これには全国のオンブズマン等が「改悪」だと反発を強めています。

たしかに、これまで不適切な使い方をしていた議員（いかがわしい海外旅行視察など）がいた事も事実です。しかし、使い方については、条例で定めることになっており、今後の各議会の示す方向性によって、必ずしも悪い方向にならないのではないかと思います。

今後その議論がどのように進むのかをしっかりと見極めて、政策に活かせるようなルール作りを進めていきたいと思います。

編集後記

最近では毎週のように会派構成が変更されます。その原因は、自民党から衆議院議員や市長に挑戦するための辞職や、離党する議員が相次いでいるためです。

刷新の会にも新聞記者が来て「菅原さん出るのでってね？」などとカマをかけられていますが、私自身は浮ついた事は考えず、地に足を付けた政治観をもって、県民のための県政改革を進めていくことが大事だと考えています。内憂外患の我が国ですが、地方から国を変える！という意気込みで今後も頑張ります！

すがわら文仁の一行日記

8月（葉月）

- 1日 日本会議署名活動（さいたま市）
- 2日 市内にて夏祭り参加
- 3日 第3期学生インターンシップ開始
- 4日 政治塾参加（大阪市）
- 5日 事務所にて県政市民相談
- 6日 県庁にて打ち合わせ
- 7日 **市内にて夏祭り参加**
- 8日 介護施設視察研修（蕨市）
- 9日 市内ポスティング大会
- 10日 市内ポスティング大会
- 11日 市内ポスティング大会
- 12日 事務所にて後援会打ち合わせ
- 15日 靖国神社参拝（千代田区）
- 16日 刷新の会会議
- 17日 全日本ジュニア体操競技大会観戦（横浜市）
- 18日 戸田ふるさと祭りスタッフ参加
- 19日 戸田ふるさと祭りスタッフ参加
- 21日 南児童相談所視察研修（川口市）
- 22日 県立小鹿野高校視察研修（小鹿野町）
- 23日 医療政策セミナー参加（品川区）
- 24日 経済財政勉強会（文化会館）
- 25日 市内にて夏祭り参加
- 26日 **1.2時間駅頭キャンペーン（戸田公園駅）**
- 27日 事務所にて県政市民相談
- 28日 区立小中学校視察研修（品川区）
- 30日 事務所にて政務調査
- 31日 陸上自衛隊視察研修（朝霞市）

9月（長月）

- 1日 事務所にて政務調査
- 2日 青年地方議員の会総会（さいたま市）
- 3日 市内にて地域訪問
- 4日 **県立総合教育センター視察研修（行田市）**
- 5日 市内にて地域訪問
- 6日 事務所にて県政市民相談
- 7日～10日 **日本会議連視察研修（台湾）**
- 11日 放射線医学総研視察研修（千葉市）
- 12日 県庁にて政策ヒアリング
- 13日 事務所にて政務調査
- 14日 市内にて勉強会講師
- 15日 政治塾（大阪市）
- 16日 ソフトボール開会式
- 17日 市内にてお祭り参加
- 18日 県産業技術総合センター視察研修（川口市）
- 19日 市役所にて来年度予算要望打ち合わせ
- 20日 県庁にて政策ヒアリング
- 21日 事務所にて県政市民相談
- 22日 事務所にて政務調査
- 23日 インターンシップ政策コンテスト（さいたま市）
- 24日 9月県議会開会
- 25日 県議会議案説明
- 26日 県議会議案調査
- 27日 県議会ヒアリング
- 28日 県議会一般質問
- 29日 事務所にて政務調査
- 30日 市内にて地域訪問

健全な活動を支えるカンパ募集

菅原文仁は政党や団体、企業の支援を受けず無所属で活動を行なっています。

健全な民主主義と政治活動のために、しがらみのないカンパ（浄財）を募集しておりますので、皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくご願ひ申し上げます。

※カンパを賜りました方は、お手数ですがメールまたはFAXにて1.お名前、2.ご住所、3.電話番号、4.寄付金の額、をご一報下さいようお願い申し上げます。
振込口座：ゆうちょ銀行 口座番号：00180-1-782048
(他の金融機関からの振込)
店番：019 店名：〇一九店(ゼロイチキュー店)
口座番号：0782048 すがわら文仁サポーターズ